

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 平成 29 年 第 48 週（平成 29 年 11 月 27 日～平成 29 年 12 月 3 日）

今週の注目される疾患

図は 次ページ以降を参照

全数把握対象疾患では、一類及び二類（結核を除く）の届出はなかった。三類感染症は、腸管出血性大腸菌感染症 1 人の届出があった。四類感染症は、レジオネラ症 2 人の届出があった。五類感染症は、アメーバ赤痢 1 人、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 人、後天性免疫不全症候群 1 人、侵襲性インフルエンザ菌感染症 2 人、侵襲性肺炎球菌感染症 3 人、梅毒 5 人の届出があった。

定点把握対象疾患では、**咽頭結膜熱**(0.99 1.14 : 図 1)の定点当たり報告数は 2 週連続で大きく増加し、過去 4 年の同時期よりかなり多い。保健所別では、川口(1.59 2.82)保健所管内で大きく増加し、幸手(2.33)、春日部(2.17)保健所管内からの報告が多い。**A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎**(3.17 4.09 : 図 2)の定点当たり報告数は前週より大きく増加した。保健所別では、川口(5.35 8.76)保健所管内で大きく増加し、春日部(9.17)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、5 歳～7 歳の報告患者数が前週より大きく増加した。**感染性胃腸炎**(8.25 11.64 : 図 3)の定点当たり報告数は前週より増加した。保健所別では、14 保健所管内で前週の定点当たり報告数を上回り、朝霞(23.07)、熊谷(16.67)保健所管内からの報告が多い。**インフルエンザ**(1.36 3.39 : 図 4-7)の定点当たり報告数は前週より増加した。保健所別では、さいたま市(2.39 7.32)保健所管内で大きく増加し、秩父(5.60)保健所管内からの報告が多い。**水痘**(0.47 0.79)の定点当たり報告数は前週よりわずかに増加した。保健所別では、加須(0.67 4.17)保健所管内で大きく増加した。眼科定点報告対象疾患では、**急性出血性結膜炎** 2 人、**流行性角結膜炎** 48 人(前週 23 人)の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、**無菌性髄膜炎** 1 人、**マイコプラズマ肺炎** 6 人、**クラミジア肺炎** 1 人、**インフルエンザ(入院)** 7 人の報告があり、**インフルエンザ(入院)**は前週(1 人)より増加し、70 歳以上が 6 人であった。

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類感染症	報告なし	
二類感染症	報告なし（結核を除く）	
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1 人（類型 患者、血清型 O157）
四類感染症	レジオネラ症	2 人（病型 肺炎型 2 人）
五類感染症	アメーバ赤痢	1 人（病型 腸管アメーバ症）
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1 人（菌種 <i>Enterobacter</i> sp.）
	後天性免疫不全症候群	1 人（病型 無症状病原体保有者）
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 人
	侵襲性肺炎球菌感染症	3 人
	梅毒	5 人（病型 早期顕症 期 1 人、 早期顕症 期 2 人、 無症状病原体保有者 2 人）

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。

衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図1 咽頭結膜熱

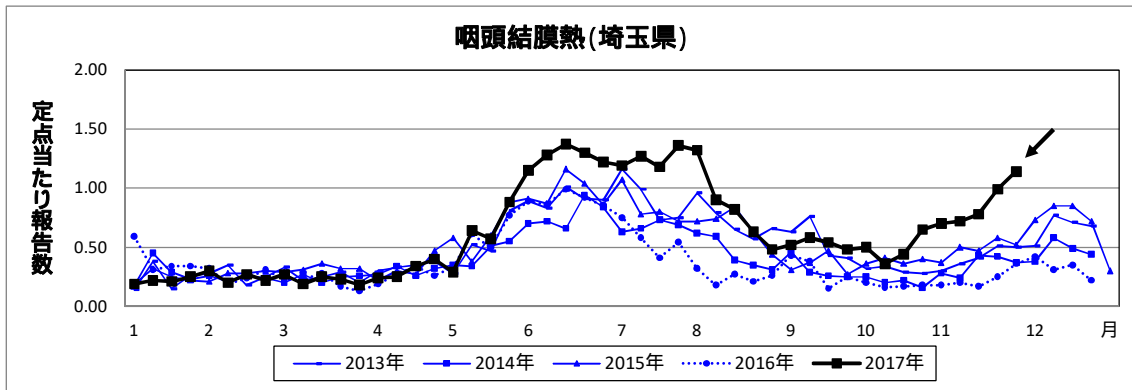


図2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

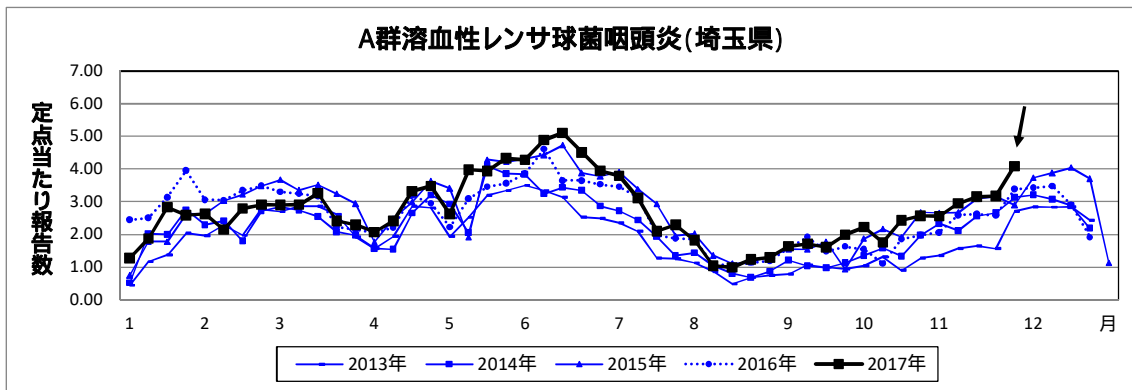
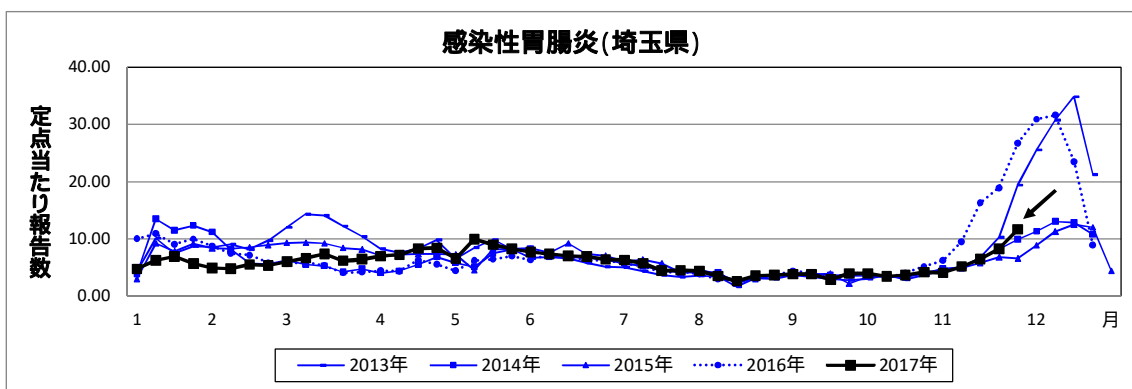


図3 感染性胃腸炎



インフルエンザ流行情報（第48週） —小児科定点・内科定点からの報告—

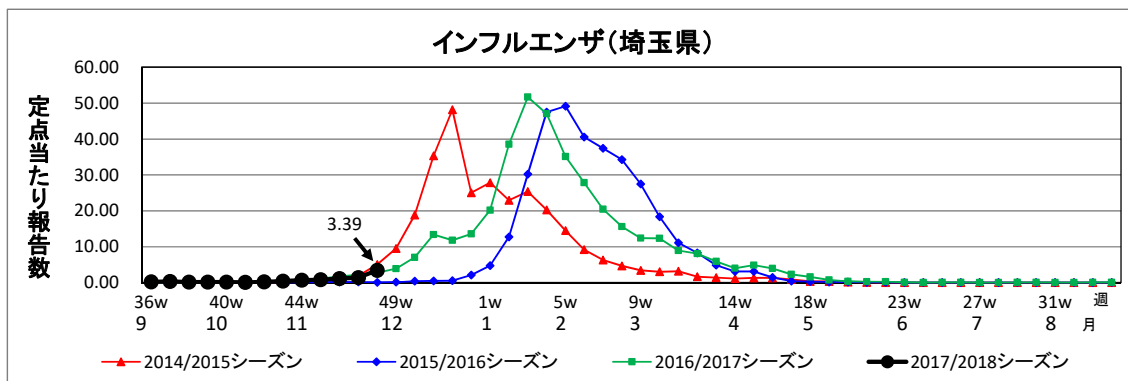


図4 定当り報告数の推移

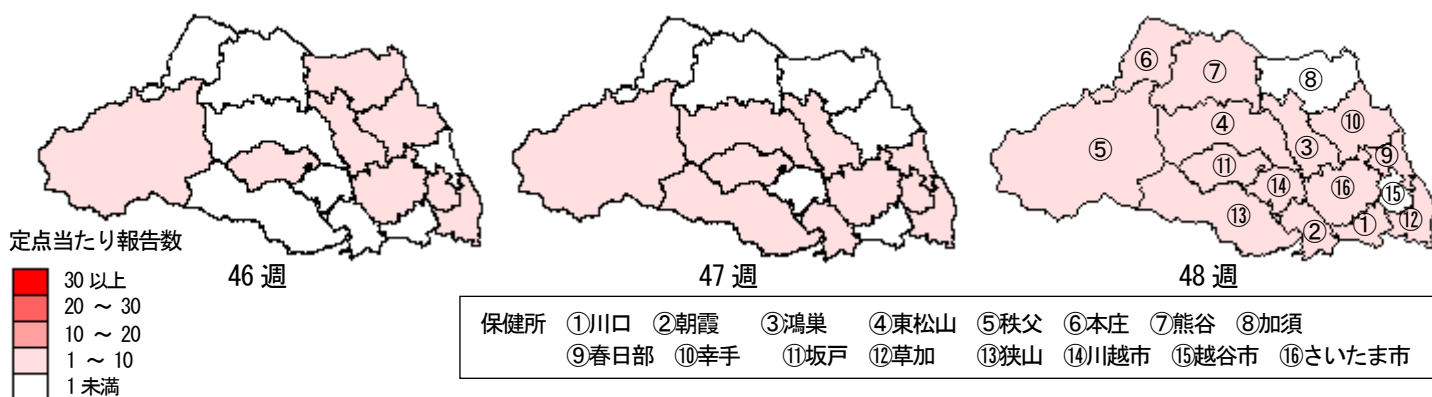


図5 流行の推移 (2017年46週~48週)

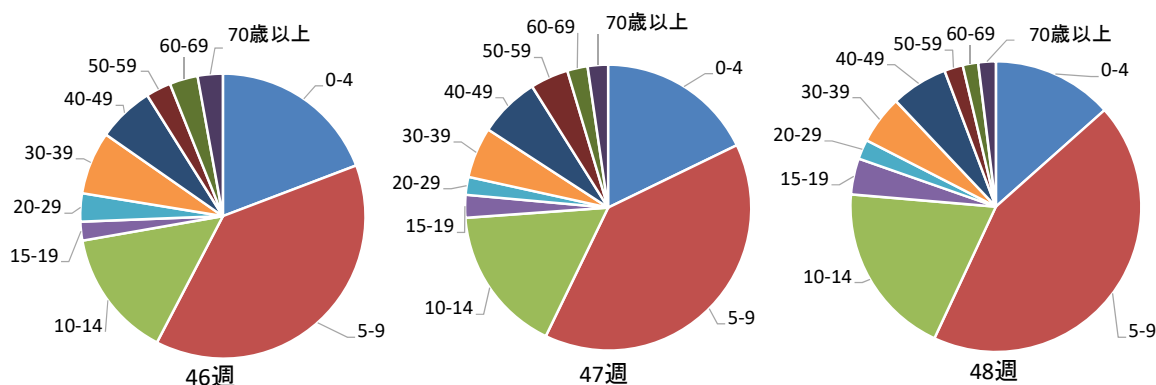


図6 年齢分布の推移 (2017年46週~48週)

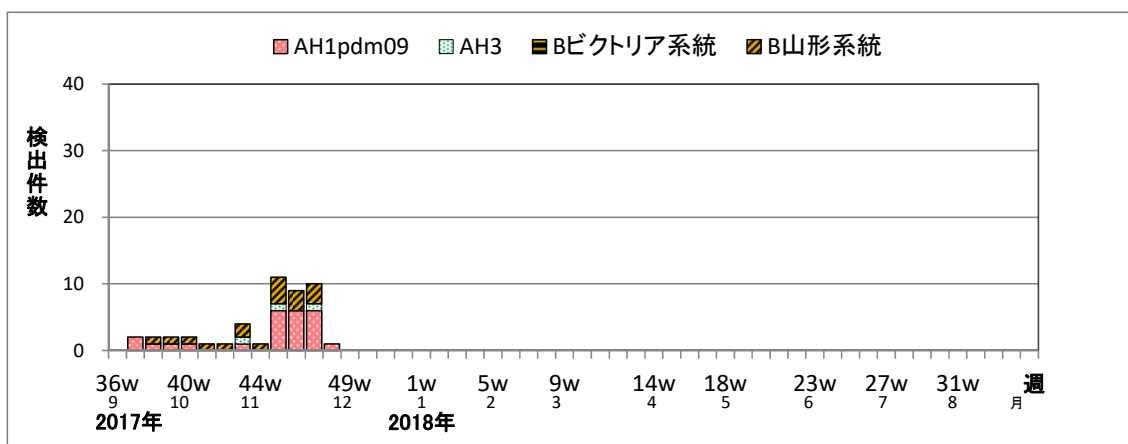


図7 AH1pdm09、AH3、B（ビクトリア系統、山形系統）の週別検出数

詳細なウイルスの検出状況は <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/srv-flu.html> をご覧ください。

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第48週)

(2017年12月5日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		3
細菌性赤痢		6	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	1	240			
四類感染症					
E型肝炎		18	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		12	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病			ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサナル森林病			ブルセラ症		1
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	2	94
つつが虫病		1	レプトスピラ症		2
デング熱		12	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	1	47	侵襲性肺炎球菌感染症	3	118
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		11	水痘*		12
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	55	先天性風しん症候群		
急性脳炎		39	梅毒	5	206
クリプトスポリジウム症			播種性クリプトコックス症		3
クロイツフェルト・ヤコブ病		4	破傷風		2
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		18	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
後天性免疫不全症候群	1	32	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		11
ジアルジア症			風しん		5
侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	19	麻しん		5
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		7
指定感染症	該当疾患は無し				

水痘* : 患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	7	4		

累計は診断日で集計

* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

保健所	報告患者数										保健所別										平成29年11月27日～平成29年12月3日									
	インフルエンザ # 1	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	咽A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 # 2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎 # 3	クラミジア肺炎 # 3	感染性胃腸炎(口内)	インフルエンザ(入院)									
全	871	44	186	667	1897	128	184	17	81	3	34	26	2	48	-	1	6	1	-	-	7									
川	3.39	0.27	1.14	4.09	11.64	0.79	1.13	0.10	0.50	0.02	0.21	0.16	0.05	1.17	-	0.10	0.60	0.10	-	-	0.70									
口	127	16	48	149	246	6	33	9	6	-	1	3	-	9	*	*	*	*	*	*	*									
朝	4.88	0.94	2.82	8.76	14.47	0.35	1.94	0.53	0.35	-	0.06	0.18	-	1.80	*	*	*	*	*	*	*									
朝	38	2	28	75	346	8	14	-	9	-	2	4	-	9	-	-	-	-	-	-	-									
朝	1.65	0.13	1.87	5.00	23.07	0.53	0.93	-	0.60	-	0.13	0.27	-	2.25	-	-	-	-	-	-	-									
朝	38	2	7	20	125	15	9	-	2	-	1	1	-	3	*	*	*	*	*	*	*									
朝	2.00	0.17	0.58	1.67	10.42	1.25	0.75	-	0.17	-	0.08	0.08	-	1.00	*	*	*	*	*	*	*									
東	28	1	2	17	39	6	2	2	2	-	1	3	-	-	-	-	1	1	-	-	-									
山	3.50	0.20	0.40	3.40	7.80	1.20	0.40	0.40	0.40	-	0.20	0.60	-	-	-	-	1.00	1.00	-	-	-									
山	28	-	1	2	3	3	-	-	-	-	-	-	-	*	*	*	-	-	-	-	-									
秩	5.60	-	0.33	0.67	1.00	1.00	-	-	-	-	-	-	-	*	*	*	-	-	-	-	4									
秩	7	1	2	9	14	3	6	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.00									
本	1.00	0.25	0.50	2.25	3.50	0.75	1.50	-	1.00	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-									
本	23	3	2	40	150	3	12	1	2	-	9	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-									
熊	1.64	0.33	0.22	4.44	16.67	0.33	1.33	0.11	0.22	-	1.00	0.33	-	1.50	-	-	-	-	-	-	-									
熊	5	-	5	10	18	25	11	-	3	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*									
加	0.50	-	0.83	1.67	3.00	4.17	1.83	-	0.50	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*									
加	12	1	13	55	57	-	4	-	-	-	1	1	-	1	*	*	*	*	*	*	*									
春	1.20	0.17	2.17	9.17	9.50	-	0.67	-	-	-	0.17	0.17	-	1.00	*	*	*	*	*	*	*									
春	20	5	21	36	87	14	13	-	6	-	6	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-									
幸	1.43	0.56	2.33	4.00	9.67	1.56	1.44	-	0.67	-	0.67	-	-	-	-	-	3.00	-	-	-	-									
幸	46	-	1	9	68	3	5	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-									
坂	4.60	-	0.17	1.50	11.33	0.50	0.83	-	0.17	-	0.17	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-									
坂	66	7	17	37	83	3	6	-	5	1	1	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*									
草	3.47	0.58	1.42	3.08	6.92	0.25	0.50	-	0.42	0.08	0.08	-	-	0.33	*	*	*	*	*	*	*									
草	66	3	10	47	168	9	18	-	11	1	2	3	2	7	-	-	1	-	-	-	-									
狭	2.64	0.19	0.63	2.94	10.50	0.56	1.13	-	0.69	0.06	0.13	0.19	0.40	1.40	-	-	1.00	-	-	-	-									
狭	56	-	2	30	90	4	8	-	6	1	3	6	-	-	*	*	*	*	*	*	*									
川	4.31	-	0.25	3.75	11.25	0.50	1.00	-	0.75	0.13	0.38	0.75	-	-	*	*	*	*	*	*	*									
川	11	-	5	32	32	3	18	1	7	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-									
越	0.85	-	0.63	4.00	4.00	0.38	2.25	0.13	0.88	-	0.25	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-									
越	300	3	22	99	371	23	25	4	17	-	3	2	-	14	-	-	1	-	-	-	3									
さい	7.32	0.11	0.81	3.67	13.74	0.85	0.93	0.15	0.63	-	0.11	0.07	-	1.75	-	-	1.00	-	-	-	3.00									
さい	(- : 0.00)																													

1 インフルエンザを除く
2 真菌性を含む
3 オウム病を除く

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第48週 平成29年11月27日～平成29年12月3日)

	合計																					
	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上		
インフルエンザ #1	871	1	3	20	18	31	44	40	67	88	85	99	169	35	19	47	55	18	15	7	10	
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上		
RSウイルス感染症	44	10	9	12	5	3	3	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	186	2	8	28	22	34	27	26	16	11	4	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	667	-	1	11	31	46	70	105	92	95	65	38	75	10	28	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	1,897	13	95	343	251	197	197	145	134	93	74	56	137	19	143	-	-	-	-	-	-	
水痘	128	-	-	6	4	11	15	11	15	19	14	11	20	2	-	-	-	-	-	-	-	
手足口病	184	-	5	48	39	22	23	19	4	8	6	4	3	1	2	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	17	-	-	2	-	3	1	2	-	2	4	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん	81	1	23	48	7	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳	3	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	34	-	2	7	4	4	5	5	1	2	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	26	-	-	1	-	-	3	3	7	2	2	3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上		
急性出血性結膜炎	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	48	2	-	5	3	2	4	-	2	1	1	-	2	1	-	13	8	3	1	-	-	
合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70歳以上						
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	6	-	1	1	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 #3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(入院)インフルエンザ	7	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	

表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報 第 46週

(11月13日～11月19日)

平成29年12月6日

インフルエンザの定点当たり報告数は第42週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(4.10)、長崎県(3.31)、宮城県(1.87)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は60例と前週と比較して増加した。都道府県別では28都道府県から報告があり、年齢別では0歳(3例)、1～9歳(17例)、10代(5例)、30代(1例)、40代(2例)、60代(3例)、70代(11例)、80歳以上(18例)であった。

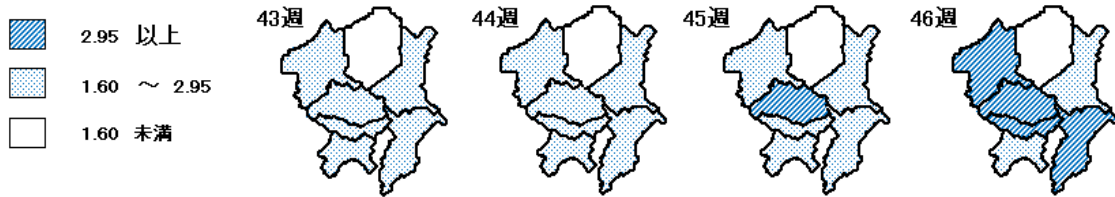
RSウイルス感染症の報告数は2,384例と3週連続で減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約68%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は北海道(2.98)、宮城県(2.31)、富山県(2.00)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は鳥取県(5.42)、山形県(4.87)、北海道(4.47)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は愛媛県(11.08)、宮城県(9.50)、富山県(9.17)である。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は山形県(2.17)、新潟県(1.44)、三重県(1.04)である。手足口病の定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は佐賀県(5.14)、青森県(2.52)、宮城県(2.37)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は岩手県(0.35)、栃木県(0.29)、神奈川県(0.24)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(1.60)、岩手県(1.20)、大分県(1.11)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は秋田県(4.50)、青森県(1.67)、山形県(1.50)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は減少した。4府県から4例報告があり、年齢別では0歳(2例)、1～4歳(1例)、5～9歳(1例)であった。

<関東情報>

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、群馬県(3.40)、埼玉県(3.15)、千葉県(3.13)、東京都(2.98)からの報告が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



		平成29年 46週								
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	3,799	1,206	34	33	45	281	203	360	250
	定点当たり	0.77	0.80	0.28	0.43	0.48	1.10	0.94	0.87	0.74
RSウイルス感染症	報告数	2,384	339	36	30	23	67	44	82	57
	定点当たり	0.76	0.36	0.48	0.63	0.40	0.41	0.33	0.31	0.27
咽頭結膜熱	報告数	2,124	560	36	16	51	127	61	172	97
	定点当たり	0.67	0.59	0.48	0.33	0.89	0.78	0.45	0.66	0.46
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	7,896	2,732	136	76	194	513	423	779	611
	定点当たり	2.50	2.87	1.81	1.58	3.40	3.15	3.13	2.98	2.88
感染性胃腸炎	報告数	15,436	5,406	393	153	210	1,051	652	1,787	1,160
	定点当たり	4.89	5.68	5.24	3.19	3.68	6.45	4.83	6.85	5.47
水痘	報告数	1,773	647	41	47	40	119	67	167	166
	定点当たり	0.56	0.68	0.55	0.98	0.70	0.73	0.50	0.64	0.78
手足口病	報告数	4,037	1,418	177	94	77	229	188	301	352
	定点当たり	1.28	1.49	2.36	1.96	1.35	1.40	1.39	1.15	1.66
伝染性紅斑	報告数	203	105	2	14	6	11	3	19	50
	定点当たり	0.06	0.11	0.03	0.29	0.11	0.07	0.02	0.07	0.24
突発性発しん	報告数	1,351	435	28	18	24	71	45	136	113
	定点当たり	0.43	0.46	0.37	0.38	0.42	0.44	0.33	0.52	0.53
百日咳	報告数	35	11	-	-	2	4	1	4	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	0.04	0.02	0.01	0.02	-
ヘルパンギーナ	報告数	718	175	21	4	15	50	12	47	26
	定点当たり	0.23	0.18	0.28	0.08	0.26	0.31	0.09	0.18	0.12
流行性耳下腺炎	報告数	968	201	12	10	19	29	27	48	56
	定点当たり	0.31	0.21	0.16	0.21	0.33	0.18	0.20	0.18	0.26
急性出血性結膜炎	報告数	11	6	-	-	-	3	1	1	1
	定点当たり	0.02	0.03	-	-	-	0.07	0.03	0.03	0.02
流行性角結膜炎	報告数	577	274	22	7	29	48	29	31	108
	定点当たり	0.83	1.33	1.29	0.58	2.07	1.17	0.88	0.79	2.16
細菌性髄膜炎 #2	報告数	8	2	-	-	-	2	-	-	-
	定点当たり	0.02	0.02	-	-	-	0.20	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	22	7	-	-	-	3	3	-	1
	定点当たり	0.05	0.09	-	-	-	0.30	0.33	-	0.10
マイコプラズマ肺炎	報告数	256	25	5	4	4	2	6	4	-
	定点当たり	0.54	0.30	0.38	0.57	0.50	0.20	0.67	0.16	-
クラミジア肺炎 #3	報告数	5	2	-	-	-	-	-	2	-
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	-	-	0.08	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

総合トップ

くらし・環境

健康・福祉

しごと・産業

文化・教育

県政情報・統計

総合トップ > 健康・福祉 > 感染症 > 感染症情報センター > 感染症の流行情報 > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2017年 > 感染症の流行状況 2017年 第48週

感染症発生動向調査 2017年

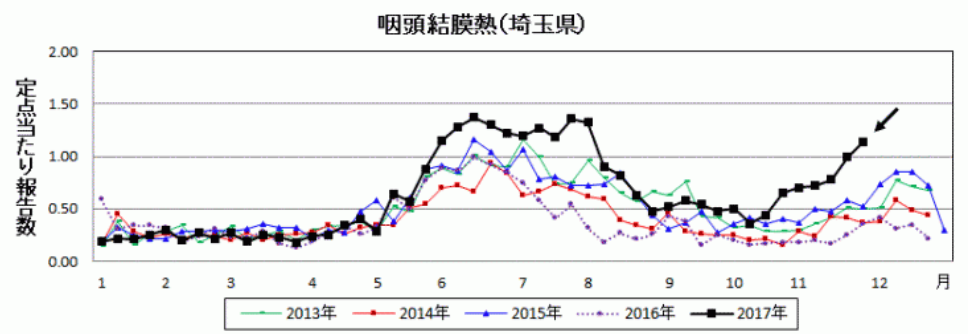
- [感染症の流行状況 2017年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第18週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第19週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第20週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第21週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第22週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第23週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第24週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第25週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第26週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第27週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第28週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第29週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第30週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第31週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第32週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第33週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第34週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第35週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第36週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第37週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第38週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第39週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第40週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第41週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第42週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第43週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第44週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第45週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第46週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第47週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第48週](#)

感染症の流行状況 2017年 第48週

2017年第48週（平成29年11月27日～12月3日）の要点 平成29年12月6日

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、2週連続で大きく増加し、過去4年の同時期よりかなり多くなっています。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹に関する情報の掲載ページへ](#)
- [風しんに関する情報の掲載ページへ](#)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↑	★★	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	↓	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	↑	★★★	百日咳	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	★★★	ヘルパンギーナ	→	★
感染性胃腸炎	↑	★★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
水痘(みずぼうそう)	→	★	急性出血性結膜炎	→	★
手足口病	→	★★	流行性角結膜炎	↑	★★★

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン